

宮城県内におけるガンカモ類生息調査(平成22年度第2回)の結果について(確定値)

(平成23年1月12日実施)

1 生息数及び構成比

種 類	羽数:羽	構成比:%
ガ ン 類	149,740	60.6
ハクチョウ類	16,077	6.5
カ モ 類	81,219	32.9
計	247,036	100.0

2 前年同期との比較

単位:羽

調査月日	ガ ン 類	ハクチョウ類	カ モ 類	計
平成23年1月12日	149,740	16,077	81,219	247,036
平成22年1月13日	144,228	12,496	83,749	240,473
増 減	5,512	3,581	2,530	6,563

3 主な確認地

(1)ガン類

			昨年の羽数
伊豆沼・内沼	(栗原市・登米市)	83,712 羽	61,265
蕪栗沼	(大崎市田尻)	44,851 羽	71,250
化女沼	(大崎市)	16,336 羽	10,366

(2)ハクチョウ類

伊豆沼・内沼	(栗原市・登米市)	2,587 羽	540
鳴瀬川-木間塚橋	(大崎市鹿島台)	923 羽	550
江合川 江合橋上下流	(大崎市古川)	895 羽	540

(3)カモ類

伊豆沼・内沼	(栗原市・登米市)	10,533 羽	5,091
大沼	(仙台市)	7,015 羽	3,443
長袋彦堤	(白石市)	5,364 羽	44

4 調査箇所数 県内のガン,カモ,ハクチョウ等の飛来地 約480箇所

5 調査人員 県職員,県自然保護員,蒲生を守る会及び日本雁を保護する会の会員等 118名

6 今後の調査予定日 平成23年3月9日(水)